

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第1区分

【発行日】平成19年3月8日(2007.3.8)

【公表番号】特表2003-532420(P2003-532420A)

【公表日】平成15年11月5日(2003.11.5)

【出願番号】特願2001-582533(P2001-582533)

【国際特許分類】

C 1 2 N	15/09	(2006.01)
A 6 1 K	31/704	(2006.01)
A 6 1 K	45/00	(2006.01)
A 6 1 P	13/12	(2006.01)
A 6 1 P	35/00	(2006.01)
C 0 7 K	14/47	(2006.01)
C 0 7 K	19/00	(2006.01)
C 1 2 N	1/15	(2006.01)
C 1 2 N	1/19	(2006.01)
C 1 2 N	1/21	(2006.01)
G 0 1 N	33/53	(2006.01)
G 0 1 N	33/566	(2006.01)
C 1 2 N	5/10	(2006.01)

【F I】

C 1 2 N	15/00	Z N A A
A 6 1 K	31/704	
A 6 1 K	45/00	
A 6 1 P	13/12	
A 6 1 P	35/00	
C 0 7 K	14/47	
C 0 7 K	19/00	
C 1 2 N	1/15	
C 1 2 N	1/19	
C 1 2 N	1/21	
G 0 1 N	33/53	D
G 0 1 N	33/566	
C 1 2 N	5/00	B

【手続補正書】

【提出日】平成19年1月10日(2007.1.10)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】(i)配列番号31に示されるアミノ酸配列を有するヒトアデニンヌクレオチドトランスロケーター1ポリペプチド、(ii)配列番号32に示されるアミノ酸配列を有するヒトアデニンヌクレオチドトランスロケーター2ポリペプチド、および(iii)配列番号33に示されるアミノ酸配列を有するヒトアデニンヌクレオチドトランスロケーター3ポリペプチド、を認識するP a n A N T 抗体。

【請求項2】配列番号31に示されるアミノ酸配列を有するヒトアデニンヌクレオ

チドトランスロケーター 1 ポリペプチドを認識するアイソフォーム特異的抗体。

【請求項 3】 配列番号 3 2 に示されるアミノ酸配列を有するヒトアデニンヌクレオチドトランスロケーター 2 ポリペプチドを認識するアイソフォーム特異的抗体。

【請求項 4】 配列番号 3 3 に示されるアミノ酸配列を有するヒトアデニンヌクレオチドトランスロケーター 3 ポリペプチドを認識するアイソフォーム特異的抗体。

【請求項 5】 配列番号 3 0 に示されるアミノ酸配列を有するポリペプチドを含む、Pan ANT 抗体の調製における使用のためのポリペプチドであって、ここで該 Pan ANT 抗体は、(i) 配列番号 3 1 に示されるアミノ酸配列を有するヒトアデニンヌクレオチドトランスロケーター 1 ポリペプチド、(ii) 配列番号 3 2 に示されるアミノ酸配列を有するヒトアデニンヌクレオチドトランスロケーター 2 ポリペプチド、および (iii) 配列番号 3 3 に示されるアミノ酸配列を有するヒトアデニンヌクレオチドトランスロケーター 3 ポリペプチド、を認識する、ポリペプチド。

【請求項 6】 アデニンヌクレオチドトランスロケーター 3 アイソフォーム特異的抗体の調製における使用のためのポリペプチドであって、該ポリペプチドは、配列番号 3 8 に示されるアミノ酸配列を有するポリペプチドを含み、ここで該アイソフォーム特異的抗体は、配列番号 3 3 に示されるアミノ酸配列を有するヒトアデニンヌクレオチドトランスロケーター 3 ポリペプチドを認識する、ポリペプチド。

【請求項 7】 アデニンヌクレオチドトランスロケーター 2 アイソフォーム特異的抗体の調製における使用のためのポリペプチドであって、該ポリペプチドは、配列番号 3 9 に示されるアミノ酸配列を有するポリペプチドを含み、ここで該アイソフォーム特異的抗体は、配列番号 3 2 に示されるアミノ酸配列を有するヒトアデニンヌクレオチドトランスロケーター 2 ポリペプチドを認識する、ポリペプチド。

【請求項 8】 アデニンヌクレオチドトランスロケーター 1 アイソフォーム特異的抗体の調製における使用のためのポリペプチドであって、該ポリペプチドは、配列番号 4 0 に示されるアミノ酸配列を有するポリペプチドを含み、ここで該アイソフォーム特異的抗体は、配列番号 3 1 に示されるアミノ酸配列を有するヒトアデニンヌクレオチドトランスロケーター 1 ポリペプチドを認識する、ポリペプチド。

【請求項 9】 生物学的試料中のアデニンヌクレオチドトランスロケーター (ANT) ポリペプチドの存在を決定する方法であって：

ANT ポリペプチドを含むと疑われる生物学的試料を、ヒト ANT ポリペプチドを認識する抗体と、該抗体の該 ANT ポリペプチドへの結合を可能にするに十分な条件下および時間の間接触させる工程；および

該抗体の該 ANT ポリペプチドへの結合を検出し、そしてそこから、該生物学的試料における該 ANT ポリペプチドの存在を決定する工程

を包含し、ここで該抗体は、以下からなる群：

(a) (i) 配列番号 3 1 に示されるアミノ酸配列を有するヒトアデニンヌクレオチドトランスロケーター 1 ポリペプチド、(ii) 配列番号 3 2 に示されるアミノ酸配列を有するヒトアデニンヌクレオチドトランスロケーター 2 ポリペプチド、および (iii) 配列番号 3 3 に示されるアミノ酸配列を有するヒトアデニンヌクレオチドトランスロケーター 3 ポリペプチド、を認識する Pan ANT 抗体、

(b) 配列番号 3 1 に示されるアミノ酸配列を有するヒトアデニンヌクレオチドトランスロケーター 1 ポリペプチドを認識するアイソフォーム特異的抗体、

(c) 配列番号 3 2 に示されるアミノ酸配列を有するヒトアデニンヌクレオチドトランスロケーター 2 ポリペプチドを認識するアイソフォーム特異的抗体、

(d) 配列番号 3 3 に示されるアミノ酸配列を有するヒトアデニンヌクレオチドトランスロケーター 3 ポリペプチドを認識するアイソフォーム特異的抗体、
から選択される、方法。

【請求項 10】 前記アデニンヌクレオチドトランスロケーター ポリペプチドが、配列番号 3 1 に示されるアミノ酸配列を有するヒトアデニンヌクレオチドトランスロケーター 1 ポリペプチドである、請求項 9 に記載の方法。

【請求項 1 1】 前記アデニンヌクレオチドトランスロケーターポリペプチドが、配列番号 3 2 に示されるアミノ酸配列を有するヒトアデニンヌクレオチドトランスロケーター 2 ポリペプチドである、請求項 9 に記載の方法。

【請求項 1 2】 前記アデニンヌクレオチドトランスロケーターポリペプチドが、配列番号 3 3 に示されるアミノ酸配列を有するヒトアデニンヌクレオチドトランスロケーター 3 ポリペプチドである、請求項 9 に記載の方法。

【請求項 1 3】 生物学的試料からアデニンヌクレオチドトランスロケーター (ANT) ポリペプチドを単離する方法であって：

ANT ポリペプチドを含むと疑われる生物学的試料を、ヒトANTポリペプチドを認識する抗体と、該抗体の該ANTポリペプチドへの結合を可能にするに十分な条件下および時間の間接触させる工程；および

該ANTポリペプチドを回収し、そしてそれによって生物学的試料から該ANTポリペプチドを単離する工程

を包含し、ここで該抗体は、以下からなる群：

(a) (i) 配列番号 3 1 に示されるアミノ酸配列を有するヒトアデニンヌクレオチドトランスロケーター 1 ポリペプチド、(ii) 配列番号 3 2 に示されるアミノ酸配列を有するヒトアデニンヌクレオチドトランスロケーター 2 ポリペプチド、および (iii) 配列番号 3 3 に示されるアミノ酸配列を有するヒトアデニンヌクレオチドトランスロケーター 3 ポリペプチド、を認識する Pan ANT 抗体、

(b) 配列番号 3 1 に示されるアミノ酸配列を有するヒトアデニンヌクレオチドトランスロケーター 1 ポリペプチドを認識するアイソフォーム特異的抗体、

(c) 配列番号 3 2 に示されるアミノ酸配列を有するヒトアデニンヌクレオチドトランスロケーター 2 ポリペプチドを認識するアイソフォーム特異的抗体、

(d) 配列番号 3 3 に示されるアミノ酸配列を有するヒトアデニンヌクレオチドトランスロケーター 3 ポリペプチドを認識するアイソフォーム特異的抗体、
から選択される、方法。

【請求項 1 4】 前記ヒトANTポリペプチドを認識する抗体が、固相に共有結合している、請求項 1 3 に記載の方法。

【請求項 1 5】 前記ヒトANTポリペプチドを認識する抗体が、固相に非共有結合している、請求項 1 3 に記載の方法。

【請求項 1 6】 (i) 配列番号 3 1 に示されるアミノ酸配列を有するヒトアデニンヌクレオチドトランスロケーター 1 ポリペプチド、(ii) 配列番号 3 2 に示されるアミノ酸配列を有するヒトアデニンヌクレオチドトランスロケーター 2 ポリペプチド、および (iii) 配列番号 3 3 に示されるアミノ酸配列を有するヒトアデニンヌクレオチドトランスロケーター 3 ポリペプチド、を認識する Pan ANT 抗体であって、ここで該Pan ANT 抗体は、

(a) 配列番号 3 0 に示されるアミノ酸配列を有するポリペプチドを、キャリア分子に結合させて、結合材料を得る工程、

(b) (a) の結合材料でウサギを免疫する工程、および

(c) 接種してから少なくとも 7 週間後に (b) のウサギから採血して、血液中の該Pan ANT 抗体を得る工程、

によって調製される、Pan ANT 抗体。

【請求項 1 7】 配列番号 3 1 に示されるアミノ酸配列を有するヒトアデニンヌクレオチドトランスロケーター 1 ポリペプチドを認識するアイソフォーム特異的抗体であって、該アイソフォーム特異的抗体は、

(a) 配列番号 4 0 に示されるアミノ酸配列を有するポリペプチドを、キャリア分子に結合させて、結合材料を得る工程、

(b) (a) の結合材料でウサギを免疫する工程、および

(c) 接種してから少なくとも 7 週間後に (b) のウサギから採血して、血液中の該アイソフォーム特異的抗体を得る工程、

によって調製される、アイソフォーム特異的抗体。

【請求項 18】 配列番号 32 に示されるアミノ酸配列を有するヒトアデニヌクレオチドトランスロケーター 2 ポリペプチドを認識するアイソフォーム特異的抗体であって、該アイソフォーム特異的抗体は、

(a) 配列番号 39 に示されるアミノ酸配列を有するポリペプチドを、キャリア分子に結合させて、結合材料を得る工程、

(b) (a) の結合材料でウサギを免疫する工程、および

(c) 接種してから少なくとも 7 週間後に (b) のウサギから採血して、血液中の該アイソフォーム特異的抗体を得る工程、

によって調製される、アイソフォーム特異的抗体。

【請求項 19】 配列番号 33 に示されるアミノ酸配列を有するヒトアデニヌクレオチドトランスロケーター 3 ポリペプチドを認識するアイソフォーム特異的抗体であって、該アイソフォーム特異的抗体は、

(a) 配列番号 38 に示されるアミノ酸配列を有するポリペプチドを、キャリア分子に結合させて、結合材料を得る工程、

(b) (a) の結合材料でウサギを免疫する工程、および

(c) 接種してから少なくとも 7 週間後に (b) のウサギから採血して、血液中の該アイソフォーム特異的抗体を得る工程、

によって調製される、アイソフォーム特異的抗体。